



スクールリポート

▶学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「私たちの作ったポプリを買って!!」 たはランティアが田原授産所とコラボ

田原中学校

本校では、平成29年度にボランティアグループ「たはランティア」が結成されました。「自分たちの町をきれいにしたい」「企業の社会貢献活動に参加したい」「福祉活動に協力したい」といった生徒の気持ちを実現する場として、生徒会役員自らが立ち上げたものです。

昨年秋にトヨタ自動車田原工場と協働で、ラベンダープロジェクトに参加しました。「渥美ハーブの会」の板倉さんに教えてもらいながら、ラベンダーの苗を育て、田原工場周辺の遊休地への定植を行いました。

このことがきっかけで、ラベンダーの花を使ってポプリ作りをしている田原授産所の活動にも参加させてもらうことができました。平成30年11月11日(日)、田原文化会館で行われた「福祉のつどい」では、授産所の方々と一緒に販売のお手伝いもさせていただきました。当日はたくさんのお客さんにポプリを買っていただき大盛況でした。

生徒たちの活動を通して、多くの人たちに、福祉に関心を持ってもらえたらと願っています。



●田原授産所の皆さんと一緒にポプリ作り



●福祉のつどいでポプリの販売



自助・共助の精神を養う 避難所体験学習(防災キャンプ)

清田小学校



●初期消火を消防団に教わる子どもたち



●簡易ベッド作りに取り組む子どもたち

平成30年7月26日(木)に、5・6年生が避難所体験学習(防災キャンプ)を行いました。本年度のテーマは、「自助・共助の精神を養う」。内容は、①非常用持ち出し袋の確認②初期消火と救急法③防災倉庫の見学④非常食の試食体験⑤グループワーク⑥リラクゼーションです。

この体験学習では、清田校区のさまざまな方にご協力を仰いでいます。初期消火では、消防団の方に消火器の使い方を教えていただきました。防災倉庫の見学では、自治会の皆さんに倉庫内の説明に加えて、簡易ベッド・トイレの作り方を教わりました。他にも、日本赤十字社の方々にリラクゼーションの方法を教えてくださいたり、PTAの役員さんに非常食の準備と片付けを手伝っていただいたりしました。その後、地区ごとに大人と子どもが輪になって非常食を食べました。

体験を終えた子どもたちからは、「AEDの使い方が分かった。人を助ける方法を一つ学んだ」「地震の時どのように行動したらよいか分かった」などの感想がありました。

清田小学校では、地域の皆さんに支えられ、自助・共助の精神が着実に育っています。